

主催：明治大学学芸員養成課程
共催：明治大学博物館

オンラインボックスな古文書展示 ーその見方を変えてみるー

明治大学には、江戸時代を中心とする古文書が19万点あります。その中でも村方文書はその時代の庶民の暮らしや生活がよくわかる資料です。私達の曾祖父母、祖父母、親へと続いた歴史を教えてくれる資料です。日本全国どの地方に行ってもこうした資料が残っていますが、古文書は博物館の展示になじまないということか、我々の目から遠ざけられてしまっています。この展覧会では、これまで研究者の視点で扱われてきたこれらの古文書について、果たして目で見て楽しめる要素がないものか、日本近世史専攻ではない学生たちが考えました。

5/25(土)～6/30(日)
10:00～17:00 入場無料

駿河台キャンパス アカデミーコモン地階
明治大学博物館 特別展示室

Tel:03-3296-4448